

市営住宅での福岡市住宅供給公社による 高齢者の見守りに係るモデル事業の実施について

市営住宅では、入居者の高齢化や単身化の進展を踏まえ、安否確認をスムーズに行うための緊急連絡先の登録促進や福祉局と連携した見守り支援などを実施しています。

今後、さらなる単身高齢者の増加が見込まれることから、下記の通り、**IOTを活用した安否確認**と**公社職員の定期的な訪問**により**見守りを行うモデル事業を実施いたします**。

引き続き、高齢者が安心して暮らせる住環境づくりに取り組んでまいります。

<モデル事業の概要>

1. 対象住宅及び対象者

千早北住宅1棟、香椎浜三街区住宅2棟にお住まいの65歳以上の単身者

2. 利用料金

1世帯当たり1,200円/年（100円/月相当）

3. 開始時期

令和7年10月～

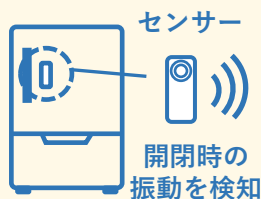
モデル事業のイメージ

IOTを活用した安否確認

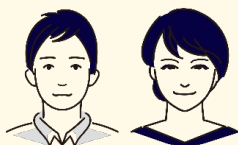
○冷蔵庫などの扉にセンサーを設置し、安否確認が必要な場合に、家族やご友人へお知らせ

異常を検知

メールでお知らせ



見守られる人
本人



見守る人
ご家族、ご友人等

公社職員の定期的な訪問

○公社職員が定期的に訪問し生活状況を把握するとともに、必要に応じて、福祉サービスへのつながりを実施

見守られる人

福祉サービス

福祉サービス
実施機関等



訪問等

連絡等

公社

【問合せ先】

○市営住宅施策に関すること
住宅都市みどり局住宅計画課 上川
TEL: 711-4548

○モデル事業に関すること
福岡市住宅供給公社経営企画担当 佐藤
TEL: 271-2571